

〔E類多文化共生教育コース 対象〕

小論文 解答例

令和6年度
一般選抜前期
私費外国人
帰国生

I 次の「アファーマティブ・アクション（差別是正のために結果の平等をめざす措置）」をめぐる文章を読んで、下の問いに答えよ。

問 文章全体の論旨をふまえたうえで、「アファーマティブ・アクション」に対するあなたの考えを600字以内（句読点等を含む）で述べよ。

採点のポイント

- ・「アファーマティブ・アクション」を現実の社会に適応した場合、様々な矛盾が生じ得ること、そしてこれまで様々な問題が実際に生じていることを理解できているか。
- ・「アファーマティブ・アクション」の考え方を、「社会的に不利な人間にもっとも有利に配分せよ」と単純に捉え、さらに「たとえ能力が劣っているとしてもその能力を問わない」という前提を加えるならば、そこには「実力主義」「生産性の至上主義」に対する留保が発生しかねないことを理解できているか。
- ・「実力主義」「生産性の至上主義」に対する留保を認めてしまうならば、社会的な弱者を結果として排除することに繋がりがかねないことに考えが至っているか。
- ・解答者自身の考えが論理的に述べられているか。
- ・字数の指示が守られているか。

II 次の文章は、イスラム系移民の親を持つイギリス生まれの小説家ハニフ・クレイシによるエッセイの抜粋である。文章を読んで、下の問いに答えよ。

問 本文における「多文化主義」と「単一文化主義」の対比および、筆者のイスラム教に対する考え方をふまえ、いまの子供たちに授けるべき「自由主義のもたらす罪悪感から生まれた教育よりもましなもの」とはどのようなものか、あなた自身の考えを600字以内（句読点等を含む）で述べよ。

採点のポイント

- ・イスラム原理主義や、現在のイスラム教に根づく単一文化主義に基づく教育が「自由主義のもたらす罪悪感から生まれた教育」の含意であり、作者がそれに対し批判的な立場であることを理解したうえで解答できているか。
- ・多文化主義を全面的に肯定するわけではなく、「有用な多文化主義」という一定の制限があること、ならびに「思考をしっかりと懸命に交換すること」が重要だとする本文の主張を踏まえた解答ができているか。
- ・解答者自身の考えが論理的に述べられているか。
- ・正確で表現力のある日本語が書けているか。
- ・字数の指示が守られているか。